

「組合員の笑顔」が広がる「協同」の素晴らしさを伝える広報誌

リニューアル!

HAREBARE

晴ればれ

2025

vol.62

6

おいしさに魅了され就農
笑顔あふれるモモを

特集／
一緒に考えよう
お米の今と未来

生産部会紹介／
東部出荷組合

広報1年生が行く
女性部びほく地区の桜餅づくり

直売所だより／
百菜市場和気店



ワクワクする農業と地域の未来を
JA晴れの国岡山

倉敷市浅原地区は県内有数のモモ産地であり、浅原園芸組合は第50回日本農業賞「集団組織の部」で優秀賞を受賞した実績を持ちます。この地で今年4月に就農した田邊直也さんは、約1.5畝の園地で、「清水白桃」をはじめとする8品種約150本を栽培しています。自宅から車で片道約20分かけて園地に通い、日々モモづくりに励んでいます。

地域に貢献したい

前職は消防局に勤めていました。通勤途中に目にするモモの花の美しさや、その果実のおいしさに魅了され、農業に興味を持ちました。県の就農オリエンテーションに参加し産地を訪問するなかで、地元倉敷市の浅原園芸組合の取り組みが自分に合っていると感じ転職を決意しました。「消防と同じように、農業も地域や人のために役立つ仕事だと思う。つらい作業があっても、その先に食べて喜んでくれる人の笑顔があると思うと励みになる。産地を盛り上げ地域に貢献したい」と意欲的に取り組んでいます。

若手生産者を紹介

浅原園芸組合
たなへ
田邊直也さん
なわや
(30)



農就され魅了にさおい モモをふれる笑顔

園地を栽培する本約8品種

親方や仲間との絆

研修を始めてから1年2カ月。栽培をやめた農家の園地を成木ごと借りることができ、当初の予定より早く就農が実現しました。研修中は、先輩農家のもとで学び、品種ごとに味や特長が異なることや、収穫は果実を傷つけないように行う繊細な作業であることを実感しました。技術や知識をさらに身に付け、先輩農家が育てる立派な樹木を目標に奮闘します。「自分一人では品質のよいモモがつかれるか不安はあるが、同組合には新規農業者が7人いる。年配と若手の間に壁もなく、仲間として受け入れてもらえ、しっかりコミュニケーションがとれる」と話します。

「矢野賞」を目指して

「子どもを育てるように大切に栽培し、自分も食べた人もみんなが『おいしい』と笑顔になるモモをつくる。農業振興に貢献する県内の青年農業者に贈られる『矢野賞』をいつか受賞したい」と意気込みます。

このページのお問い合わせは倉敷東アグリセンター
(086-428-5000)まで

お米の 今と未来

一緒に考える先生

宇都宮大学助教、同大学院院助教ほか
「日本のコメ問題」「現代日本農業論考」など
日本の米問題についての著書多数

農業経済学者

おがわ まさゆき

小川 真如先生

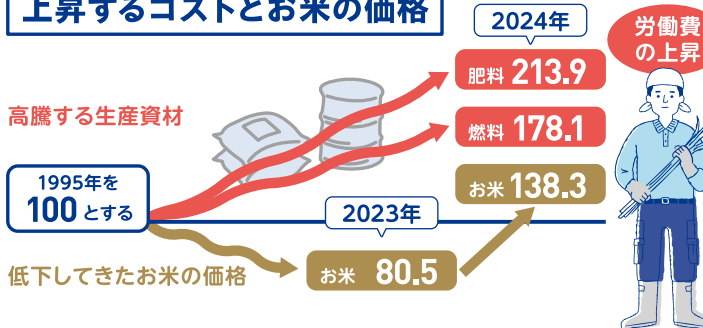


2024年以降のお米の価格上昇や店頭での品薄を契機にお米の話題に対する消費者の関心が高まっています。今回は経済学者であり、米問題に造詣が深い小川真如先生にポイントを解説していただきました。

生産者として、また農業振興の応援団としてお米を取り巻く課題を適切に理解し、国民理解の醸成につなげていくことが必要ではないでしょうか。

【出典：JA 全中】

上昇するコストとお米の価格



※お米は総務省消費者物価指数(2024年12月時点)、それ以外は農水省農業物価指数(2024年平均)に基づく

1995年を基準にすると肥料価格は2倍以上、燃料価格も同じく上昇しており、お米の生産に必要な資材が軒並み大きく値上がりしています。一方で、お米自体の価格は2023年まで低下傾向でした。さまざまな物価の上昇に加え、農家の労働費も上昇しています。

生産資材などのコストの上昇を反映して、お米の価格が高騰しています

なぜ今上がる？ お米の価格

専門家による
ワンポイント
解説

水田の維持や、鳥獣被害、猛暑への対策など、農業にかかるコストも増えています。

農家の減少と高齢化で、水田の水路や畔(あぜ)の維持・管理・鳥獣害対策などの負担が増えています。さらに、温暖化で雑草やカメムシなどの害虫が増えやすく、一層の対策が必要です。しかも、暑い日が続く炎天下の作業時間が増えており、農業特有の負担は増すばかりです。効率化やコスト削減も図られていますが、今後も生産コストは増えていくと考えられます。さまざまな物価が上がる中で「お米だけは、いつも安く買えて当たり前」という時代ではなくなった、と言えるのではないのでしょうか。



農作業に適した時間はわずか

しかも、害虫や雑草への対策にかかる負担が増大



農業経済学者

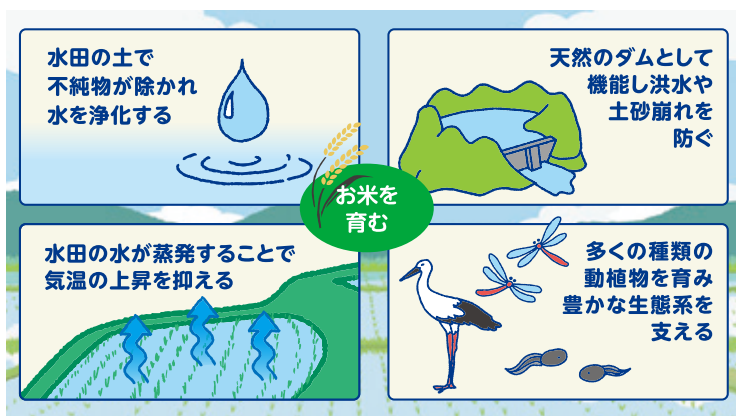
小川 真如先生



【水田には役割がある】

お米を作る以外にも水田には大切な機能があります

水田はお米を育てるだけでなく、気温の上昇を抑制、洪水や土砂崩れを防ぐ、生物を育む環境を作るなど多面的な機能を有しています。米づくりをはじめとする農業を維持していくことは「食」だけでなく日本の豊かな自然環境を守ることにもつながります。



出典：JA全中 バケツ稲こども新聞

専門家による
ワンポイント
解説

米作りによって水田を守ることは、私たちのくらしの安心と豊かな環境の持続にもつながります。

水田をはじめ、農業が持つこれらの機能を「農業の多面的機能」と呼びます。

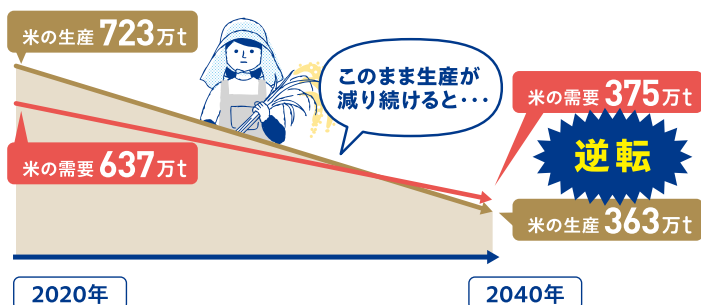
米づくりをはじめとする農業を支え持続させていくことは、私たちの「食」の安心のためだけでなく、この国の安全安心と豊かな環境を守ることにもつながるのです。



農業経済学者
おがわ まさゆき
小川 真如先生



2040年には需要に生産が追いつかなくなる可能性も！



日本総合研究所「米穀流通2040ビジョン」をもとにしたイメージ

需要減を上回るスピードで生産が減っています。日本では人口減少と消費量が減ったことで、年間10万トのペースでお米の需要が減少。それを上回る勢いで生産者の減少が続いています。この流れが続くと2040年には生産が需要を下回る予想もあります。

いつかお米が足りなくなる時が来る？

専門家による
ワンポイント
解説

お米を食べ続けられるようにするには、生産コストを反映した適正な価格形成がカギです。

今までお米の価格は低い状態が続いてきました。一方、農家の高齢化と減少が続き、農地の維持も難しくなっています。その中で、お米を作り続けていく

ためには、生産コストに見合った適正な価格形成を図ることが大事です。お米の価格を安定させながら、適正な価格形成を実現することは、私たち消費者の「食」の未来のためにも、必要なことと言えるでしょう。



農業経済学者
おがわ まさゆき
小川 真如先生





・子育て世代に「国消国産」への理解を呼びかけました・

いつも国産を選んで買っています



4月12・13日、県内最大の子育てイベント「コンベックス岡山」で、「食と農」やJAを身近に感じてもらうという体験ブースを出展しました。県産米や和牛肉が当たる抽選会、子牛と触れあえる食農体験ブース、和牛コロケの販売などの催しを通じて、「国消国産」の考え方や意義、JAが取

初めて牛をさわりました！



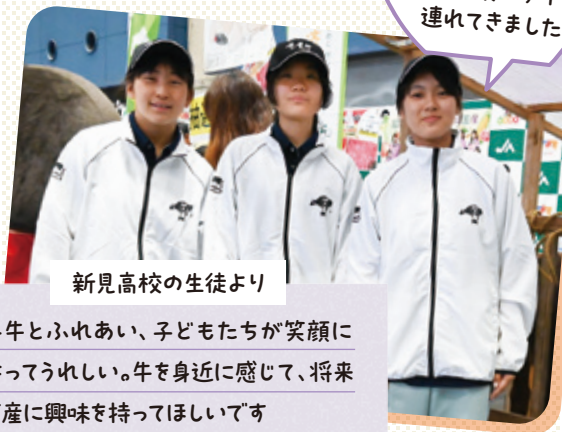
お母さまより

農業に興味を持つきっかけになりました

近くの直売所によく行きます。子どもがもう少し大きくなったらペランダ菜園にも挑戦してみたいです



会場に新見高校の子牛を連れてきました



新見高校の生徒より

子牛とふれあい、子どもたちが笑顔になってうれしい。牛を身近に感じて、将来畜産に興味を持ってほしいです



JAグループキャラクター
笑味ちゃんも遊びにきたよ！

JAグループがすすめる、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝え、国産・地元産と日本の農業のファンになってもらうという運動です。

みんなの
よい食プロ
ジェクトとは

CHECK!

米の生産・流通・販売などに関する最新のニュースなどをより詳しくお届けします。





2016年に県内初の地理的表示(GI)
保護制度に登録された「連島ごぼう」

大豆の品種	土づくり (月)	種まき (月)	収穫 (月)
秋まきごぼう	10	11	4 ~ 8
春まきごぼう	3	4	7 ~ 11
新旬ごぼう	8	9	1 ~ 3, 12

ほ場があるのは高梁川の支流が流れていた廃川地です。水はけのよい砂壤土と豊富な伏流水で育つので、白く柔らかく甘いのが特長です。

作型ごとに土壌診断を受けるなど徹底した土づくりをしています。長さをそろえ、まっすぐに育てるため播種前には80 cmの深さまで土を耕しています。

近年は豪雨や酷暑などの天候だけでなく、宅地化により畑が減少するなど課題はありますが、今の生産状況を維持し次世代へつなげていきたいです。県内の人に「連島ごぼう」のよさ・味・品質をもっと知ってもらえなればと、抜き取り体験や、販売イベントをするなど積極的に取り組んでいます。

- 販売額の上昇
- 県内での認知度向上

水稲

中干しで健全な稲に

目的

- ① 稲の根張りをよくする
- ② 稲の過剰な分げつを防ぐ
- ③ 土を硬くし、収穫作業をしやすくする
- ④ 倒伏防止
- ⑤ 栄養成長から生殖成長への生育転換をスムーズに行う

ポイント

- ① 必要な茎数を確保した頃から中干しを始める。中干しの程度や期間は、土壌条件や稲の生育状況、天候などを見ながら行う。(目安としては、出穂30日前まで、茎数20本程度になった時)
- ② 一般的には、肥沃なほ場や有機物を多く投入したほ場、排水不良田では中干しの程度を強くする。排水不良田は、根傷みしやすいので中干しをする前にも※かんたんかんがい間断灌漑を行い、根の活力を保つようにする。
- ③ 中干しの方法は、普通乾田では、5〜7日程度で田面に小さな亀裂が入る程度を目安とする。肥もちが悪く、透水性の大きい砂質浅耕土のほ場では、強い中干しを控えて、間断灌漑を重点



軽い中干し



必要な茎数を確保できれば中干しスタート

に行く。

- ④ 中干し後は、急激に水を張らないで、飽水状態の水管理や間断灌漑を行い、土壌還元(酸欠)状態にならないようにする。
- ⑤ 水もちのよいほ場では、中干しの前にも「田干し」を行うようにする。
- ⑥ ほ場や稲の品種、生育などにより、中干しの方法を検討する。また、極端な強い中干しは、稲を傷めることになるので注意する。必ずやらなければならない技術ではない。

※間断灌漑とは

田植え直後から分げつ盛期頃までは湛水を保ち水温を確保することが大切ですが、幼穂形成(出穂前25日)以後は、新たな根の発生や伸長が少なくなるので、酸欠や有害なガスから根を保護することが大切です。

- ① 一般田
かん水↓止め水↓自然落水↓落水維持↓かん水
- ② 排水不良田
かん水↓止め水↓強制落水↓落水維持↓かん水
- ③ 水もち不良田
かん水↓止め水↓かん水

まいっか!が命取り

農作業時の安全対策をしていますか?



正しい知識と対策を「農作業安全研修」で学びましょう!

令和7年春 農作業安全啓発活動推進中!

令和7年春 春の農作業安全運動強化期間

令和7年4月15日〜6月30日

岡山県農業機械作業安全運動推進協議会

⚠ シートベルトやヘルメットを必ず着用しよう!

⚠ こまめな休憩と水分を補給しよう!



和牛子牛セリ市況

(JA全農おかやま総合家畜市場)

性別	頭数	最高価格(税込)	平均価格(税込)	平均体重
雌	147	767,800円	606,278円	301kg
去勢	164	970,200円	729,649円	324kg
総合	311	970,200円	671,127円	313kg

※総平均価格は直近の2ヵ月間で10万円以上高騰。年度末の共助会需要に全国的な子牛の頭数減が重なり、肥育農家の購買意欲が高まったとみられる。

「3つのあい♡」 新たな3カ年計画実践へ 地域・農業・未来のために



▲JA女性の歌「明日輝くために」を歌う部員

女性部通常総会

選で新部長に三吉孝美さんを選任しました。

今年度はJA女性組織3カ年計画『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で『実践初年度。』助けあい♡「学びあい♡」育てあい♡を重点テーマとし、「愛をこめて」フードドライブ・料理教室・女性農業者の育成などさまざまな活動を展開します。「国際協同組合年」を契機に、JA女性組織が取り組む活動はSDGsそのものであることを理解し、課題解決の一步となるよう実践し、地域に貢献します。内藤敏男組合長は「3カ年計画に掲げる『3つのあい♡』のもと、地産地消など地域に根差した活動をお願いする」と激励しました。

新役員紹介

部 長	みよし たかみ 三吉孝美さん	運営委員	すぎやま たみこ 杉山多美子さん
副 部 長	うじょう きみこ 右遠皇子さん	監 事	はなまき みつこ 花巻美津子さん
副 部 長	よしおかりようこ 吉岡良子さん	監 事	のがみ みえこ 野上美恵子さん
運営委員	あかさわ まゆみ 赤澤眞弓さん	フレッシュミズ部会長	
運営委員	かわら きょうこ 河原京子さん		まつお さやか 松尾早耶香さん

女性部新部長

みよし たかみ
三吉孝美さん

先輩の方々が、大切に守り築かれてきた女性部のバトンを託され身の引き締まる思いです。「明るく、楽しく、和やかに」を心掛け、8地区の女性部それぞれが得た経験をいかし、お互いに伝えあい共有しながら、地域に貢献する活動や、女性の活躍の場を広げる取り組みに力を入れ、笑顔あふれる活動を広げていきたいと思ひます。役員、事務局、部員の皆様に助けをいただながら、精一杯努めて参ります。ご協力よろしくお願ひいたします。



▲一致団結する三吉新部長(前列中央)ら新役員

あなたも女性部に入って活動に参加してみませんか 詳しくは

このページに関するお問い合わせは経済部(086-476-1838)まで



「広報1年生」が行く!

広報1年目の担当者が毎月、各地の女性部活動を紹介します

女性部びほく地区桜餅づくりをやってみました! この地域に住んでよかったと思える活動を



▲女性部と地域のみなさん。笑顔があふれる会でした

色々な方とお喋りできて
楽しい!とみなさん
笑顔でした



あんこの甘さと
サクラの葉の
しよっぱさが
相性抜群な
桜餅の完成!

初めて桜餅づくりで不安もありましたが、みなさんが優しく丁寧に教えてくださったおかげで楽しく作ることができました。

森田公枝部長は「びほく地区はサクラの花や葉、山菜など豊かな食材が楽しめる素晴らしいところです。この地域に住んでよかったと思えるよう、農家や地域と一緒に次世代につながる活動をしていきたいと話します。」

苦労しました。

桜餅には地元産のオシマザクラの葉を使っており、下処理には約3カ月かかるそうです。手間ひまかけてようやく完成するのだと驚きました。もち米であんこを包むところで、手を水で濡らしておくのを忘れてもち米がくっついてしまいうまく丸めるのに苦労しました。

今回は、女性部びほく地区のみなさんと桜餅を作りました。女性部を先生に、幅広い世代の地域の方が集まり、和気あいあいとした雰囲気でした。



広報担当
さかもと
坂本



女性部の活動を紹介
女性部の和やかな
雰囲気が感じられますよ!



YouTube



農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の地域貢献活動

Vol.1

百貨市場和気店

直売所だより

新鮮なものを届けたい

消費者の声が励みになっています



収穫時期を迎えたスターチス。
毎日出荷に励んでいる



和気郡和気町

今月の
出荷者

岸本 光史さん
（岡山市東区瀬戸町）

約20アールのほ場で、年間を通してスターチス・菊・アスターなど約10種類の花を出荷しています。「できるだけ新鮮なものを届けたい」と心がけており、「岸本さんの花はきれいで長持ちする」という言葉が励みになっています。

花がきれいに咲きそろったときはうれしく、やりがいを感じます。そのために毎日、花のちよつとした変化も見逃さないよう見守り、少しでも成長の遅れや病気を見つけたときはすぐに対処するようにしています。やはり新鮮できれいな品質のよいものが人気なので、それを目標に頑張っています。



和気郡和気町衣笠874
営業時間：9:00～18:00
定休日：年始
☎0869-92-9800

多くの人が
新鮮なモモを
求めて来店
します



モモの加工品も多数ご用意しています

6月中旬からモモのシーズンが始まり、県内はもとより関西圏からの来店者も多く訪れます。ピークを迎える7月中旬には「ピーチフェア」を開き、お手頃価格でモモの即売をします。ジャムやソースのほか、白だし・めんつゆ・コロッケなどモモを使った珍しい加工品もありますのでぜひ探してみてください。

私の
これがオススメ！



こんどうかつひこ
近藤勝彦 店長

8 働きがいも
経済成長も



笑顔で地域を元気に 新入職員63人が入組



辞令を受け取る新入職員(右)

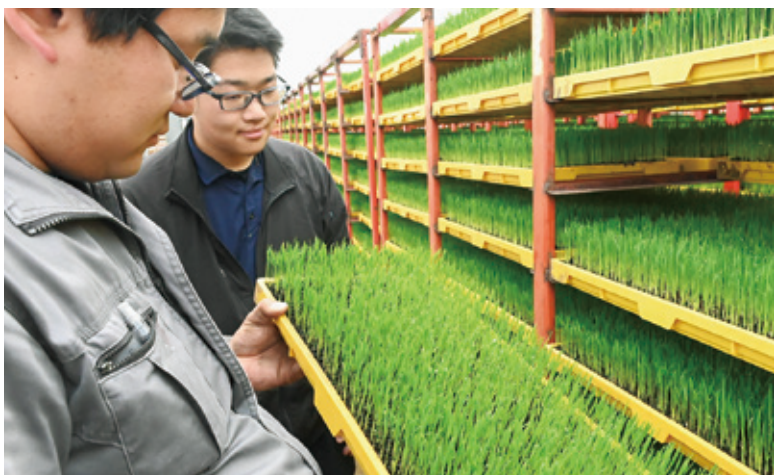
4月1日、岡山国際交流センターで2025年度入組式を開き、新入職員63人が社会人としての第一歩を踏み出しました。新入職員一人ひとりが内藤敏男組合長から辞令を受け取りました。内藤組合長は「不安や失敗があると思うが、気軽に上司や先輩にたずねてほしい。挨拶はコミュ

ニケーションの第一歩。元氣よく大きな声で挨拶し、笑顔で仕事をしてください」と激励しました。藤井定弘常務は「同期同士が不安や悩みを相談できるよき友となり、よきライバルになることを願う」と話し、先輩を頼ること、笑顔で取り組むことの2点を心がけるよう新入職員へ伝えました。

勝北支店に配属となった三浦瑞久職員が代表して決意表明を述べ「明るい笑顔で仕事に取り組み、組合の発展に貢献できるよう日々精進したい」と意気込みました。新入職員はJ Aの基礎知識・社会人の心得・実務などの研修を受け、支店や事業所で業務に励んでいます。

農家の稲作にかかる労力軽減や規模拡大につなげようと優良な苗の供給に努めています。津山市の育苗センターでは、「コシヒカリ」「あきたこまち」「きぬむすめ」を育苗。低温で伸長の遅れを心配しましたが、4月中旬以降の好天で順調に生育が進みました。9万3000枚を播種し、5月初旬から農家の元へ届けました。

すくすくと育った苗



米の安定生産へ
農家へ苗を供給

ブドウ新品種を導入 町を代表するブランドへ

勝央町ぶどう部会は、種なしで皮ごと食べられる「マスカットノワール」を有望品種として導入しました。「大産地と差別化できる、町を代表する品種を育てていこう」と6〜7年前から活動。収穫時期が遅いので、作業分散も期待します。現在約20人が50本以上を栽培。100本まで増やし、数年後の本格導入に向け、栽培技術の確立やPRなどを進めます。同部会の筒井則雄さんは「マスカットノワール」といえば勝央町と言われるようにしたい」と展望します。



新品種に期待する有望品種検討班の筒井さん

クリスマスローズ 新たな特産品へ

まにわ花き部会協議会の新庄地区の農家が春先に収穫できる花として、ク

リスマスローズの栽培を始めました。特別な資材や設備も必要なく、主力のリンドウと作業が被らないこと、比較的手がかからないことから導入を決めました。

リンドウとの組み合わせで長期間の出荷が可能になり、新規就農者の増加や新たな特産品としても期待がかかり、前田美子さんは「地域の人にも一緒に取り組んでもらいたい」と話します。



クリスマスローズの生育状況を確認する前田さん

販売額20億円を目標に びほくぶどう生産部会

びほくぶどう生産部会は4月中旬、高梁市で通常総会を開き、出荷量1560ト、販売額20億円の達成を目標に掲げました。昨年度は猛暑で房数の減少や着色不良が見られましたが、「ピオーネ」は過去最高の単価を記録。今年度も独自の栽培マニュアルに基づき管理を徹底、岡山県版GAP（農業生産工程管理）も

活用し、安全安心な高品質ブドウの安定生産を目指します。販売では国内外への展開を強化し、ブランド力向上に取り組みます。

萩原幸一部会長は「今年も酷暑が予想される。講習会などを活用し品質を高め、部会一丸となつて販売目標の達成を目指そう」と呼びかけました。



意見を述べる生産者(右)

習って育てよう 園芸セールで栽培教室

矢掛アグリセンターは4月中旬の春の園芸セールに合わせ、野菜の栽培教室を開きました。地域住民43人が参加し、営農指導員から栽培管理を学びました。参加者には苗を配布。「栽培し

たい野菜の講習が聞けた」と満足していました。



苗を受け取る参加者(左)

社会福祉に貢献 鴨方女性部がみそ寄贈

女性部岡山西地区鴨方支部は4月中旬、浅口市の地域活動支援センターⅢ型「ハッピーハウス浅口」に、地元産の米を使った仕込みたての手作りみそ約28kgを寄贈しました。熟成させた後、利用者の昼食にみそ汁などで提供されます。同センターの阿藤宅雄理事長は「女性部のみそはとても人気。栄養あるみそをおいしく楽しく生活に取り入れ、利用者自らみそ汁を作れるようになってもらえれば自立の一步につながる」と話しました。女性部の谷田嘉根子支部長は「手作りのよさを伝え、食

棚田の春

(久米郡美咲町)

農ある風景



米づくりが本格的に始まった大坪和西地区

久米郡美咲町大坪和西地区の棚田で今年の米づくりが本格的に始まりました。田んぼを耕すトラクターのエンジン音が静かな山間の集落に響き、農家は忙しい春を迎えています。津山青壮年部の宮尾廣実部長は5月中旬からの田植えに向け、田おこ

しに汗を流していました。

宮尾部長は「ここへ来て米づくりの実態や水田の役割を知ってもらうことで、国民が必要とする食料はこの国で生産するという『国消国産』への理解醸成につなげたい」と語ります。

(4月25日撮影)



ダニの定着を確認する生産者

岡山東山陽ブドウ部会は害虫のハダニ類を防除するため、天敵を活用した対策を昨年度から試験的に導入しています。ハダニの天敵である「ミヤコカブリダニ」を放出し駆除するもので、暑い時期の防除回数を減らすことができ、労力削減につながります。



ダニ対策に天敵で防除 ブドウ園に試験導入



手作りみそを手渡した

の面で支援し地域の福祉に少しでも貢献したい」と話しました。

直売所「あしん広場」に春の訪れを告げる山菜が目見えしました。葉ワサビ・タラノメ・ワラビに始まり、コシアブラ・タケノコ・ヤマブキなどが6月下旬まで続きます。

出荷者の一人である新開利雄さんは、春は山菜、秋はキノコを採取します。地域の特色をいかした産物で農村の魅力を発信し、県南都市部から訪れる消費者の心をつかみます。

4月中旬には葉ワサビが最盛期を迎え、葉の付き具合を確認しながら茎下から摘み取りました。新開さんは「品切れにならないよう気を配っている。魅力ある直売所にしたい」と話します。



葉ワサビを収穫する新開さん



直売所の魅力アップへ 山菜の宝庫をいかす

ハダニが増える前の3月中旬、10坪のハウスに1000個を設置。4月中旬の調査では、昨年度より多い「ミヤコカブリダニ」の定着を確認しました。生産者は「昨年度は夏場の防除を6回減らすことができた。今年の状況も見て続けていきたい」と話します。



白石島
グリーンセンター
やまもと ゆきこ
山本 幸子



暖かいほど生育が旺盛！

種まき：5～6月ごろ(発芽に25度以上は必要)

収 穫：7月下旬～10月下旬

特有の苦みが特長の健康野菜です。苦み成分のモモルデシンが胃液の分泌を促し食欲を増進してくれます。ビタミンC・カロテン・ミネラルが豊富です。暑い夏の日除け棚づくりにもなり一石二鳥！

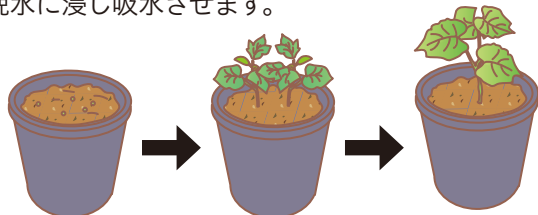
1. 畑の準備

1㎡あたり		
苦土石灰 100g	①「野菜の肥料」 200g	堆肥 2kg

120cm幅のベッドを作ります。

2. 苗づくり

種の皮はかたく吸水しにくいので、ペンチで傷をつけ一晩水に浸し吸水させます。

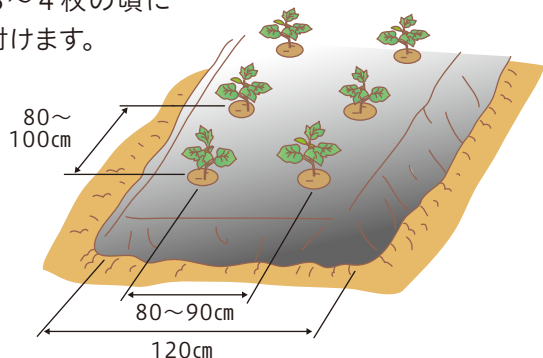


直径9cmポットに3粒まく

本葉1～2枚の頃に
1本に間引く

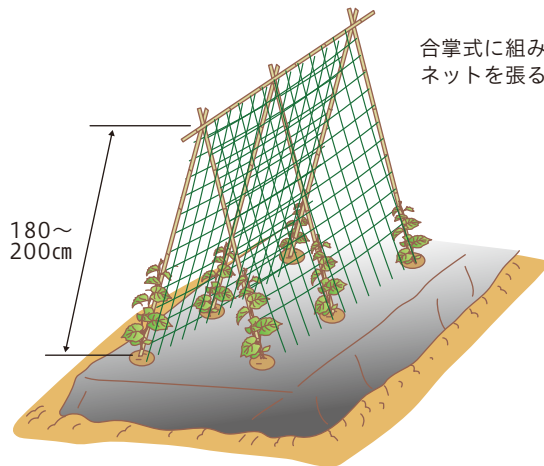
3. 植え付け

本葉3～4枚の頃に
植え付けます。



4. 支柱立て

つる性なので早めに支柱を立て誘引します。初期につるを誘引したあとは放置でも大丈夫です。



合掌式に組み
ネットを張る

コンパクトに育てるには親づるを4～5枚で摘心、小づるは5～7枚で摘心、孫づるを出させます。

5. 追肥

果実がなり始めたら月に
1～2回株の周囲に施し
ます。

1株あたり	
②「化成肥料14-14-14」	10g

6. 収穫

開花後15～20日で果実の形が完成し果皮にツヤが
現れるまでに早めに収穫します。

バックナンバーは
こちら！



■
おすすめ
資材

①JA 晴れの国岡山 オリジナル野菜の肥料

窒素・リン酸・カリに加え、微量
要素をバランスよく配合し、野菜
の元肥・追肥に幅広く使えます。



②化成肥料14-14-14

野菜・果樹・花など幅広く使
えます。高成分なので少量投
入で経済的です。



トウモロコシ



●見分け方

ヒゲがふさふさで茶色、実がふっくらと詰まっていてツヤがあり太く重みがあるものがよいです。

●主な栄養成分

ビタミンB₁・B₂・Eが豊富に含まれます。抗酸化作用があり、食物繊維も含まれるので便秘改善にもつながります。

トウモロコシを使って1品 /

ガパオライス

材料／1人分

炊いたごはん	150g
卵	1個
豚ひき肉	100g
トウモロコシ(ほぐして粒にしたもの)	30g
赤パプリカ	25g
ピーマン	25g
タマネギ	20g
ナス	30g
油(卵用)	小さじ1
油(ガパオライス用)	大さじ1
オイスターソース	小さじ2
ナンプラー	小さじ1
みそ	小さじ1
砂糖	小さじ1
乾燥バジル	少々
黒コショウ	少々

🕒 **調理時間** 20分(炊飯の時間は除く)

🔥 **エネルギー** 741kcal 🧂 **塩分** 2.1g

🥬 **野菜摂取量** 130g(1日の目標野菜摂取量の約1/3)

つくりかた

1. タマネギをみじん切りにする。
2. ピーマン、赤パプリカ、ナスは1cmの角切りにする。
3. フライパンに油(卵用)をひき、卵を割り入れ中火で目玉焼きを作り、取り出す。
4. フライパンに油(ガパオライス用)をひき、豚ひき肉を入れ中火で炒める。
5. ④にトウモロコシ(ほぐして粒にしたもの)と①②を入れ炒める。
6. ⑤にAを加えて炒める。
7. 皿に炊いたごはんを盛り付け、③⑥をのせる。
8. 上に乾燥バジル、黒コショウをふりかける。



一度に夏野菜がたくさん摂取できます！
調味料にみそを加えることで、ごはんが進む味付けに仕上げました。色鮮やかで食欲をそそる一品です。

理事会だより
第3期農業振興計画の策定ほか

令和7年度4月期理事会を4月30日に開き、次の事項について審議し、承認されました。

【附議事項】第1号議案：令和6年度事業報告／第2号議案：中期経営計画及び令和7年度事業計画(素案)／第3号議案：第3期農業振興計画の策定／第4号議案：令和7年度固定資産取得計画／第5号議案：自己資本比率算出規程の全部変更／第6号議案：年度当初の理事会附議事項(令和7年度信用供与等限度額に関する事項・令和7年度貸付金利率ならびに手形の割引率に関する事項・令和7年度借入金の最高限度額に関する事項)／第7号議案：令和5年度米穀最終精算(酒造好適米・加工用米・米粉用米・飼料用米)／第8号議案：子会社への役員派遣

【報告事項】令和6年度3月末事業実績／役員報酬審議委員会答申／令和6年度統括本部運営委員会の主な質問・意見／准組合員からのJA運営等にかかる意見聴取結果／令和6年度車禍事故状況／令和6年度労働災害状況／職員数の状況／リスク管理委員会報告(令和6年度内部統制確立に向けた重点化対策取組結果・コンプライアンス取組状況・違反状況(令和6年度下半期)・相談苦情等・事務ミス等・反社会的勢力排除対応・管理先対応状況・疑わしい取引の届出(令

和6年度最終四半期)・JAヘルプライン運用実績報告(令和6年度下半期)・不祥事再発防止策にかかる3月の取り組み)／ALM委員会報告／農産物検査業務規程の一部変更／令和6年度内部監査業務報告／その他(①最近の農業・農政をめぐる情勢②理事に対する貸付の実行報告③勝英統括本部・旧美作給油所の解体入札結果)

手間かけず決算書など作成
ソリマチWEB簿記システム

ソリマチWEB簿記システムは、手間をかけずに決算書・消費税申告書などを作成することができます。JAの販売・購買・貯金など取引データは自動で連動するため、JAでの取引については入力も取り込み作業も不要です。ご利用の申し込み方法・料金など、詳しくは本店営農部(086-476-1837)へお問い合わせください。

改正戸籍法の施行に伴う
詐欺にご注意ください

不審に思ったら、お住まいの市町村担当窓口、最寄りの警察署または警察専用電話#9110、消費者ホットライン188へご連絡ください。改正戸籍法の施行について詳しくは下記コードよりご覧ください。



2025年5月26日 改正戸籍法施行

2025年5月以降、戸籍に記載する予定の氏名のフリガナが通知されます

フリガナが誤っている場合は届出をしてください

古いLPガス容器を回収
ガス漏れ・火災の恐れあり

長い間放置したLPガス容器の使用は大変危険です。ご不要な容器がありましたら、お近くのLPガスセンターまたは経済部農機車燃課(086-476-1838)へご連絡ください。JAが引き取り処分いたします。ただし当JAでご購入いただいた容器に限りです。残ガスの買取りはいたしませんのでご了承ください。

国税を納付される方へ
税務署からのお知らせ

毎月10日はキャッシュレス推進強化デーです。税務署窓口で納付される際に、あなたに合ったキャッシュレス納付をご案内します。e-taxの操作体験をしていただき、まずはダイレクト納付の届出書の提出をご案内します。キャッシュレスなら①待ち時間不要②外出不要③納付書不要④紙での保存不要です。

詐欺にご注意ください

フリガナの届出にあたって
法務省や市区町村に金銭を支払うよう
要求することはありません

届出に手数料はかかりません

通知されたフリガナが誤っている場合は必ず届け出る必要がありますが、このフリガナの届出に手数料はかかりません。

届出しなくても罰則はありません

届出をしなくても、通知された氏名のフリガナがそのまま戸籍に記載されます。

2025年度 JAの巡回人間ドック(健診)のお知らせ(7月)

地域の方を対象にした健康診断を実施します。ご希望の方は3週間前までに各お問い合わせ先にお申し込みください。

実施月日	統括	場所	開始時間	お問い合わせ先	
9日(水)	倉敷かさや	福田支店	8:30	福田グリーンセンター	086-455-8143
23日(水)	津山	津山支店	9:00	津山支店	0868-22-2746
25日(金)	津山	加茂支店	9:00	加茂支店	0868-42-3141
29日(火)	真庭	真庭基幹アグリセンター勝山店	9:00	真庭基幹アグリセンター	0867-52-2910
30日(水)	勝英	英北支店	9:00	英北アグリセンター	0868-78-3131
31日(木)					





6月18日(水)よりはじめます!

新しくメンバーズカードをはじめます。ご来店や事業のご利用などで
どんどんポイントが貯まります。まずはLINEの友だち登録をお願いします。

もれなく

30ポイント貯まったら
JA晴れの国岡山のオンラインショップで



詳しくは
ホームページを
ご覧ください。



「特産品」が
お得に買える

クーポン進呈!

ポイントを増やすには...

直売所に行く

組合員になる

給与・年金
振込をする

ローン・農業融資を
利用する

出荷者になる

アンケートに
答える

広報誌を読む

乞うご期待!! ポイントの獲得条件はどんどん増える予定です!

JA晴れの国岡山



公式アカウント

お友だち登録してポイントを貯めよう!

バーコードより

カメラで
バーコードを
読み込む



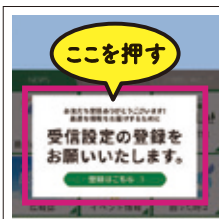
ID検索より

LINEアプリの
検索から

@924kyalx

を入力

受信設定のご登録をお願いします。



画面下、受信設定の
「登録はこちら」を押す



住所・氏名など
情報を入力

登録完了

メンバーズ
カード開始

読者のみなさまから
お寄せいただいた
イラストやお便りなどを
ご紹介!!



新見市・金本 幸子さん



畑の法面にチョコレート色のポピー
の花が咲いていました

久米南町・八幡 清美さん



我が家にもボタンの花が
咲きました
勝央町・太陽さん

◆おいしいお米ありがとうございます
います。農家のみなさんが安心
して米づくりができるようにな
るといいですね。

笠岡市・たこさん(70代)

◆新人農家さんの頑張っている
姿に心打たれました。みなさん
水分補給を忘れずに!

井原市・藤岡匡さん(90代)

◆先月号の「郷土料理」で紹介さ
れた「よもぎ団子」がおいしそう
でした。ぜひ作ってみたいと思
いました。

高梁市・空えびすさん(50代)

◆先月号の「家庭菜園」でシソに
も作り方があったのだと初めて知
りました。シソの香りが大好き
でいろいろな料理に活用したい
ので、とても参考になりました。

津山市・メイさん(60代)

◆4月号掲載の川柳「だいこんの
葉っぱも食べて まるもうけ」が
よかったです。

真庭市・頭山綾香さん(30代)

あぜみち川柳

毎日が 農業です 畑かな

新田増雄さん

白菜を 百才と言う 孫がいて

大黒順子さん

世の値上げ 花壇変身 野菜畑

ハレルヤ・ケイコさん

強いんだ切っても出てくるニラの森

キヌ豆腐さん

ヒヨドリに横取りされたホーレンソウ

みいこさん

ジャガイモ植えつけ終わり春がきた

さきちゃん

野菜苗 選ぶ心は 豊作よ

どんきちさん

テーマ

日頃の農作業で感じる想い、家庭菜園や
直売所の楽しみやエピソード、農の風景
など。

※作品は楷書で書いていただき、漢字に
はふりがなを、記入ください。

みなさまからの「写真」「イラスト」

「お便り」「川柳」を

大募集しています。

ご意見・ご感想もお待ちしております!!

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で20人の方に直売所などで使える
「農協全国商品券(2,000円分)」をプレゼント!!

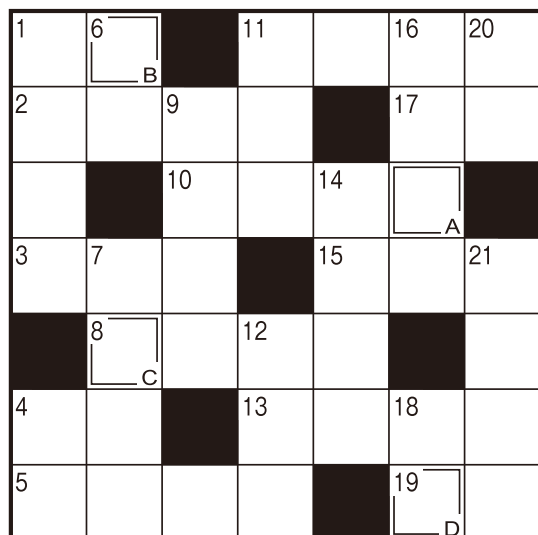
二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか? (出題/ニコリ)

タテのカギ

- 1 漢字では紫陽花と書く花
- 4 肌にできないように日焼け止めを塗りました
- 6 剣道の試合のとき頭につけます
- 7 植物を分厚い本にはさんで作ることも
- 9 1年を基準としたときの3ヵ月
- 11 inと表記する長さの単位
- 12 神棚に供える植物
- 14 サイン、——、タンジェント
- 16 海の宝石とも呼ばれる生き物
- 18 ——に交われば赤くなる
- 20 6月10日は——の記念日です
- 21 じょうろやホースでおこないます

ヨコのカギ

- 1 6~7月はしとしとと降る日が多い
- 2 あの部長は——掌握術に優れている
- 3 化学式ではH+やOH-などと表します
- 4 「桃太郎」でおじいさんが刈りにいったもの
- 5 旧暦6月の異称
- 8 赤、青、黄、鮮やかな——の花々が咲いている
- 10 渋谷駅前の待ち合わせ場所として有名な忠犬——像
- 11 長女から見た次女や三女
- 13 父の日に——をこめてプレゼントを送った
- 15 生の魚・貝などを薄く切った料理
- 17 木の根と枝のあいだ
- 19 オニ、テッポウなどの種類がある花



クロスワードパズル
先月号(5月号)の答え
「シバザクラ」

応募総数
1,322件



応募締切

2025年6月15日(日)必着

お便りなど投稿・プレゼント応募方法

LINE・ハガキ・応募フォーム・FAXのいずれかに必要
事項をご記入いただき、ご応募ください。

ハガキ

85円 切手	〒713-8113 倉敷市玉島八島 1510-1 JA晴れの国岡山 企画課 「晴ればれ」係	●郵便番号・住所 ●氏名 ●電話番号 ●年齢 ●パズルの答え ●よかったコーナー (複数回答可) ●ご意見・ご感想
-----------	--	---

LINE



応募フォーム

スマートフォン
から簡単応募▶▶▶

JA晴れの国岡山 晴ればれ応募

FAX

086-476-1840

※誌面の都合上、投稿いただいたすべ
てを掲載できない場合がございます
がご了承ください。

※個人情報、投稿コーナーへの掲載
や賞品発送、JA事業運営以外では使
用いたしません。

※投稿写真は、人物など被写体に関す
る肖像権などに触れる可能性のない
ものに限り。また、可能な限り
写真の説明をご記入ください。

※ペンネームをご希望の方は、ご自身の
ペンネームを必ず明記してください。

※投稿いただいた作品は返却いたしま
せん。

※「みんなのひろば」の掲載がプレゼン
トの当選とは限りません。

※当選者の発表は賞品の発送をもって
かえさせていただきます。

※掲載を希望されない場合はその旨を
明記してください。

あとがき

今月号より広報誌をリニューアルしました。生産部会や女性部など、各地で活躍する方々の輝く姿をお伝えできるよう頑張りますので、今後もぜひお楽しみに!みなさんも気に入ったコーナーがあれば教えてください。(矢部)

本誌掲載の商品は総額表示で表記しています



とびきり フェイス!

子どもたちの「食と農」の体験を
笑顔とともに紹介します



岡山のおいしい
イチゴで笑顔も
ハッピー♪

SNSキャンペーン「おいしい晴ればれ応援隊」応募作品

各SNSでも旬な情報を発信中!! //



国際協同組合同年

協同組合はよりよい世界を築きます

2025年は国際協同組合同年です

HAREBARE
晴ればれ

vol.62 2025年6月号

発行 晴れの国岡山農業協同組合 〒713-8113 倉敷市玉島八島1510番地1
編集 企画課 TEL.086-476-8092 <https://www.ja-hareoka.or.jp/>
発行日 2025年6月1日発行(毎月1日発行)

ホームページ
随時更新中!!



JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。

